



福祉実践教室

1日(火)に4年生が福祉実践教室に参加しました。手話、点字、車いす、ガイドヘルプ、要約筆記の各講座に分かれて学びました。手話の講座では、聴覚障害をもつ方がコミュニケーションをとる方法の一つとして手話があることを知ったのちに、簡単なあいさつの仕方を学びました。また、ガイドヘルプでは、一人が目隠しをして周囲が見えない状態となり、もう一人を中での案内の仕方や声のかけ方を学びました。他の講座においても実際に体験を行う中で、障害をもつ方への接し方をいろいろと学ぶことができました。相手を思う気持ちがとても大切であると気づく活動になりました。



全国学力・学習状況調査

先週、6年生に4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果を渡しました。この調査により測定されたのは、学力の一部であり、教育活動の一側面です。担任から一人一人に学習の様子を伝え、これからの学習の参考にしていきます。

今年度の6年生ですが、**国語は全国平均正答率と比較してほぼ同じです。算数は全国平均正答率と比較してやや下回っています。**(6年生保護者には別に状況の詳細をお知らせしています)特に国語の「文の中における主語と述語との関係を捉える」設問や算数の「道のりが等しい場合の速さについて、時間をもとに判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる」設問では、共に全国平均正答率を上回っています。

また、生活・学習等の状況についての質問への回答では、

○将来の夢や目標をもっており、人の役に立つ人間になりたいと思っている。○授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。

以上のような項目で、全国平均とくらべて**肯定的に回答した子どもが多く、**好ましい傾向にありました。

指導員訪問

3日(木)に指導員訪問が行われました。本年度の研究テーマ「つながりの中で、自ら学びを楽しむ子の育成」に沿って、主体的に学ぶ子を育てようとして取り組んでいます。学校生活の中で、子どもたち同士のつながりを大切にしたいと考えております。当日の授業においても、本年度のテーマを意識して取り組みました。友達の意見に耳を傾ける姿、自分の考えに自信をもって発表する姿、自分の役割を考えて意欲的に活動に取り組む姿が見られました。指導員の先生方からは教科の専門性の視点から助言をいただきました。今後の指導に生かしていきたいと思っています。

今後も職員が互いに授業を見合うようにして、よりよい授業が行えるように研修を進めていきます。

就学時健診

9日(水)に来年度入学する子たちの健康診断を行いました。養護教諭を中心に1～3年の担任や特別支援学級の先生がサポートをしながら準備や運営を行いました。

体育館や本館2階の教室や特別教室を健診会場にして保護者とともに移動しながら行いました。初めて小学校に来校した子も多かったと思いますが、多くの子が落ち着いた行動をとることができました。

今回の来校は来年2月に保護者が参加する入学説明会となります。近所に入学予定の子がいたら確認しておきたいです。

おもちゃ祭り

8日(火)に2年生がおもちゃ祭りを行いました。1年生をお客さんに招いて、いろいろな遊びを教えました。生活科や国語の学習として、自分たちで考えた遊びを分かりやすく説明できるように練習をしたり、グループで相談して楽しく遊ぶことができるようにおもちゃに様々な工夫したりすることができました。1年生の子たちは、2年生に教えてもらいながら遊び、楽しいひと時を過ごすことができました。

